

オリンピック・パラリンピックに向けて、海外の文化・暮らし方の違いや、障害のある方への合理的な配慮についての理解を深めます。更に、性の多様性(LGBT)について、違和感を抱いてきた「ふつう」とは何かを知ることで、様々な人が一緒に暮らしやすい社会を実現するための方策を考えていきます

【会場】江東区文化センター 6階 第1・2会議室(江東区東陽4-11-3)

第1回 外国の文化・暮らしの違いに触れる

～暮らし方の違いから見えてくる、考え方の違いを知ろう～

【日時】6月23日(火) 午後7時～8時30分

【講師】野瀬 哲郎さん (NPO法人国際人をめざす会)

1953年東京都生まれ。横浜国立大学卒業後、三井物産(株)に入社。海外駐在はオーストラリアのシドニーに4年、中国(北京・上海・寧波・広州)に19年、合計23年間の海外勤務を通じて外国の文化に触れる。寧波、広州では現地の関係会社に出向駐在して、2016年に同社を定年退職。同年、金属の精密圧延加工メーカーに入社して、海外事業を統括し、現在に至る。

長い海外生活で得た知識と経験を、これから飛躍する若い世代に伝え、世界に目を向けてもらいたくて、2019年に『国際人をめざす会』に入会して活動を開始。



第2回 合理的配慮の考え方

～障害の有無にかかわらず一緒に暮らす社会の実現～

【日時】6月25日(木) 午後7時～8時30分

【講師】赤松 英知さん (きょうされん 常務理事)
(認定NPO法人日本障害者協議会(JD) 政策委員)

1965年生まれ。1989年3月京都大学教育学部卒業後、1990年4月より知的障害者通所授産施設第2さつき障害者作業所(大阪府吹田市)で勤務。1998年4月からは身体障害者通所授産施設つくしの里(福岡県田川市)で勤務。

2002年7月に知的障害者通所授産施設第2つくしの里(福岡県田川市)施設長に就任。2008年6月からはつくしの里施設長を兼務した。平行して2005年5月からは、きょうされん常任理事を務めた。

その後2010年4月から、内閣府障害者制度改革担当室等で政策企画調査官として障害者基本法の改正や障害者差別解消法の成立等に携わる。

2014年4月からきょうされん常務理事となり、現在に至る。日本障害者協議会の政策委員でもある。



第3回 性の多様性(LGBT)について正しく知っていますか？

～違和感を抱いてきた「ふつう」の概念～

【日時】6月30日(火) 午後7時～8時30分

【講師】屋成 和昭さん (ゲスト1名と対談形式で講演)
(株式会社アウト・ジャパン 代表取締役)

1974年京都府生まれ。関西大学卒業後、約20年に渡り、新卒採用コンサルティングを行うベンチャー企業にて数多くの企業の採用活動に携わる。

2016年にLGBT採用支援を行う新会社の立ち上げに関わり、企業にとってLGBTに配慮しないことがいかに損失を生んでいるかを実感。「より多くの企業様にLGBTダイバーシティを広めたい」と、株式会社アウト・ジャパンへ2017年入社。現在は大手企業から中小・ベンチャー企業まで幅広くLGBTダイバーシティのコンサルティングに携わる。

